

4年生 解答と解説

月例テスト第2回
(26. 5. 10)

予習シリーズ
4年④第10回

算 数

解 答

- ① (1) 4.7 (2) $\frac{11}{13}$ (3) $\frac{3}{7}$ (4) 4.1 (5) 12
- ② (1) 80 (2) 150 (3) 54 (4) 0.05 (5) 32
- (6) 46 (7) 5.66 (8) $5\frac{2}{7}$ (9) 24
- ③ (1) 1.2 (2) 0.77
- ④ (1) 800 (2) 750
- ⑤ (1) 3 (2) 21
- ⑥ (1) 19 (2) 162

解 説

- ② (1) 正方形のまわりの長さ = 1 辺の長さ $\times$ 4
より,

$$20 \times 4 = 80 \text{ (cm)}$$

- (2) 200円を4等分したうちの3つ分ですから,
 $200 \div 4 \times 3 = 150 \text{ (円)}$

- (3) $7 - 1 = 6$ (か所) ……間の数
 $9 \times 6 = 54 \text{ (m)}$ ……両はしのきょり

- (4) $1 \text{ kg} = 1000 \text{ g} \rightarrow 50 \text{ g} = 0.05 \text{ kg}$

- (5) $4 \times 24 = 96 \text{ (m)}$ ……まわりの長さ
 $96 \div 3 = 32$ (か所) $\rightarrow$ 32本 ……くいの本数

- (6) 長方形のまわりの長さ = (たての長さ + 横の長さ) $\times$ 2
より,

$$(14 + 9) \times 2 = 46 \text{ (cm)}$$

- (7) 1目もりは0.01ですから, アは2.77, イは2.89です。したがって, 和は,
 $2.77 + 2.89 = 5.66$

- (8) $2\frac{5}{7} + 1\frac{6}{7} + \frac{5}{7} = 3\frac{16}{7} = 5\frac{2}{7} \text{ (kg)}$

- (9) 正方形の面積 = 1 辺の長さ $\times$ 1 辺の長さ
長方形の面積 = たての長さ $\times$ 横の長さ
より,

$$8 \times 9 = 72 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \text{……長方形ABCDの面積}$$

$$72 \div 2 = 36 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \text{……図形イの面積}$$

$$36 = 6 \times 6 \rightarrow 6 \text{ cm} \quad \text{……図形イの1辺の長さ}$$

$$6 \times 4 = 24 \text{ (cm)} \quad \text{……図形イのまわりの長さ}$$

植木算

直線上の場合: 間の数 = 木の数 - 1

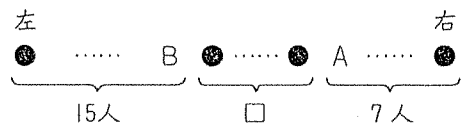
木の数 = 間の数 + 1

円周上の場合: 間の数 = 木の数

- ③ (1) 0.1 が10個 $\rightarrow 1$
 0.1 が2個 $\rightarrow 0.2$ } $1 + 0.2 = 1.2$ ……小数A
- (2) 0.01 が40個 $\rightarrow 0.4$
 0.01 が3個 $\rightarrow 0.03$ } $0.4 + 0.03 = 0.43$ ……小数B
- $1.2 - 0.43 = 0.77$ ……差

- ④ (1) $\frac{4}{5}$ Lは1 Lの $\frac{4}{5}$ です。したがって、兄がくみ出した水量は、
 $1 \text{ L} = 1000 \text{ mL} \rightarrow 1000 \div 5 \times 4 = 800 \text{ (mL)}$
- (2) $2 \text{ L} = 2000 \text{ mL}$ ……はじめの水量
 $2000 - 800 = 1200 \text{ (mL)}$ ……兄がくみ出した後の水量
- これより、弟がくみ出した水量は1200 mLの $\frac{3}{8}$ です。したがって、
 $1200 \div 8 \times 3 = 450 \text{ (mL)}$ ……弟がくみ出した水量
 $1200 - 450 = 750 \text{ (mL)}$ ……バケツに残った水量

- ⑤ (1) $28 - 1 = 27$ (か所) ……間の数
 $81 \div 27 = 3$ (m) ……となりの人との間かく
- (2) 右から7番目をA、左から15番目をBとすると、
 $28 - (15 + 7) = 6$ (人)
 ……AとBの間にいる人数(□)
- $6 + 1 = 7$ (か所) ……AとBの間の数
 $3 \times 7 = 21$ (m) ……AとBの間のきより



- ⑥ (1) 右の図のように、小さい方の長方形の横の長さを Δ とします。かげの図形のまわりの長さは、太点線の長方形のまわりの長さと等しいので、

$$66 \div 2 = 33 \text{ (cm)} \quad \dots\dots \Delta + \square$$

$$(33 + 5) \div 2 = 19 \text{ (cm)} \quad \dots\dots \square$$

- (2) 図のように長方形A、Bに分けて面積を求めます。

$$19 - 5 = 14 \text{ (cm)} \quad \dots\dots \Delta$$

$$14 - 6 = 8 \text{ (cm)} \quad \dots\dots \text{長方形Aのたての長さ}$$

$$8 \times 6 = 48 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{長方形Aの面積}$$

$$6 \times 19 = 114 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{長方形Bの面積}$$

$$48 + 114 = 162 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \dots\dots \text{全体の面積}$$

